

「冬に多い子供の感染症」について

寒い時期になると、毎年のように感染症のニュースをよく見聞きます。感染症は細菌やウイルスが原因となって引き起こされますが、気温が低く乾燥しているこの時期は、特にウイルスにとっては居心地が良く、空气中を飛んで人から人へ移りやすいことが分かっています。特に子どもは大人に比べて抵抗力が弱いので、注意が必要です。今月は、冬に気をつけたい感染症の代表的なものを紹介します。

●インフルエンザ

主症状：発熱、せき、のどの痛み、頭痛、嘔吐、下痢など。

潜伏期間：1～7日程度

●RSウイルス感染症

主症状：発熱、せき、ゼーゼーと音がする呼吸、呼吸困難、顔色不良など。

潜伏期間：2～7日程度

●ノロウイルス・ロタウイルス

主症状：発熱、嘔吐、下痢、脱水、けいれんなど。
(下痢は水っぽいも

ので回数が多く、特にロタウイルスでは白っぽい便が出るこ

とがある)

●溶連菌感染症

主症状：発熱、のどの痛み、発疹、舌に赤いぶつぶつができるなど。

潜伏期間：2～7日程度

感染症予防の基本は、うがい手洗いを習慣化し、細菌やウイルスを体内に持ち込まないことです。また、バランスの良い食事と十分な睡眠をとって免疫力をつけたり、部屋の加湿や換気を適度に行いウイルスの増殖を抑えたりすることも有効です。風邪だと思つて様子を見ていたら、症状が悪化し、実は別の病気だったということもあります。お子さんの様子をよく観察し、おかしいと思つたら重症化する前に早めの受診を心がけましょう。



生涯学習だより 46

■お問合せ/生涯学習課(内線382・383)

-Life Long Learning-

Life Long Learning=生涯学習

『かさま国際音楽アカデミー2014』のお知らせ

ヨーロッパ有数のアカデミー「クールシュヴェール夏期国際音楽アカデミー」の日本開催版として、平成17年から笠間市で開催してきた当アカデミーですが、本国アカデミーの開催地移転を機に、今回より名称を『かさま国際音楽アカデミー』に変更し、さらに充実した内容で開催します。

名称変更とともに、日程を従来の10日間から前期・後期の5日間短期集中コースに変更し、また自分のペースで基礎から学びたい方向けの「かさまヴァイオリン・スクール」を新設します。

アカデミー期間中は、講師によるコンサートや市内外の音楽愛好家による「街角コンサート」を市内各地で開催します。世界最高峰の講師陣による演奏や、さまざまなジャンルの音楽に触れることができる10日間です。

詳しくは笠間市ホームページ等に掲載しますので、ぜひご覧ください。
HPアドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/page/page002846.html>



レッスンの様子



昨年の街角コンサートの様子

【かさま国際音楽アカデミー2014】

期日/3月21日(金・祝)～3月30日(日)

会場/茨城県教育研修センター、笠間公民館など